


[まるごとまちごとハザードマップ] ご存じですか？ <留萌市>

洪水発生時の備えとなる「大切な情報」をお知らせする標識です。


<皆さんが、住んでいる街の留萌川で洪水が発生したら>
「どこへ避難したら良いだろう？」

浸水の深さや避難場所等、洪水に関する情報を町内に表示しています。

基本となる標識です




【洪水】
川が氾濫した状態を意味していて、この地域が洪水の影響を受ける可能性があることを示すサインです。



【避難所】
災害発生時の安全な避難先「建物」を示すサインです。

街の中でよく見かける実際の標識です



私たちの街では、どこに設置されているのかな？
平成24年度に、町内の6か所に設置されています。



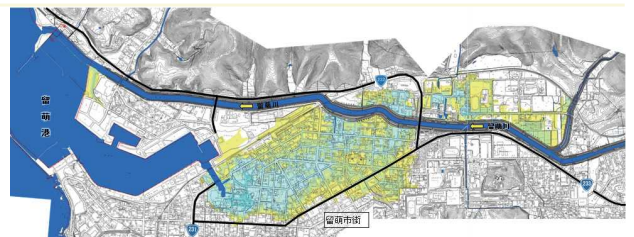
- 明元町 商工会議所駐車場看板 (Sign: 想定浸水深 2.0m)
- 開運町 公園内トイレ 外壁 (Sign: 想定浸水深 1.0m)
- 高砂町 留萌消防組合本部 外壁 (Sign: 想定浸水深 0.5m)
- 明元町 商工会議所 外壁 (Sign: 実績浸水深 0.5m)
- 開運町 共同福祉センター 外壁 (Sign: 想定浸水深 1.0m)
- 高砂町 高砂公園前 街路灯柱 (Sign: 想定浸水深 0.5m)

実際に昭和63年8月に洪水時では浸水している。

洪水ハザードマップをご存じですか？

洪水ハザードマップとは、留萌川が大雨で洪水となった場合、浸水する範囲とその程度、更に各地区の避難場所を示した地図です。

いざという時に備え、日頃から皆さんの自宅から避難場所までの経路や、ご家族の連絡先を書き込んで、見易いところへ保管しておきましょう。



※留萌市洪水ハザードマップより
留萌市ホームページ <http://www.e-rumoi.jp/>

浸水想定区域凡例

